



平成 19 年 10 月 22 日

各 位

会 社 名 タキロン株式会社
 代表者名 取締役社長 森下 誠二
 (コード番号 4215 東証・大証第1部)
 問合せ先 財務部長 武田 豊
 (TEL . 06 - 6267 - 2778)

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 15 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

- 1 . 平成 20 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	24,000	1,000	1,000	500
今 回 修 正 予 想 (B)	22,500	600	700	450
増 減 額 (B - A)	1,500	400	300	50
増 減 率 (%)	6.3	40.0	30.0	10.0
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期中間)	23,855	1,139	1,096	738

- 2 . 平成 20 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	35,000	1,200	1,200	500
今 回 修 正 予 想 (B)	32,500	650	650	300
増 減 額 (B - A)	2,500	550	550	200
増 減 率 (%)	7.1	45.8	45.8	40.0
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期中間)	34,268	1,335	1,221	731

- 3 . 修正の理由

イ . 個別予想

住環境事業は、床材は引続き好調に推移したものの、改正建築基準法施行による住宅着工戸数の減少により、住宅資材及び採光材が低迷したこと、高機能材事業は、工業用プレートが半導体製造装置分野の在庫調整の影響により、期半ばから荷動きが鈍くなってきたこと、メディカル事業は、顎顔面分野の新製品の本格発売が遅れていることなどにより、前回発表予想数値を下回る見込となりました。

ロ . 連結予想

上記に加え、住環境事業関連会社の業績悪化に伴い修正するものです。

なお、通期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の業績予想数値につきましては、中間決算発表時に公表いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上